一般社団法人
バス協調・共創プラットフォームひろしま
広島交通
広島市 The City of Hiroshima

# Press Release 報道資料

令和８年(２０２６年)１１月１８日(水)
（一社）バス協調・共創プラットフォームひろしま
事務局　事業推進課長：濵本　一弘
電話：082-962-1006

## （11 月 18 日改訂）
## 自動運転バスの性能向上に向け、AI を活用した実証運行を実施します！

令和８年８月 27 日付けでお知らせした自動運転バスの実証運行について、AI の学習量を増やすことでより安全かつ安定した走行とするため、トレーニング走行期間を延長することといたしました。
このことに伴い、試乗期間等を以下のとおり変更いたします。（**赤字部分**が変更箇所）。

（一社）バス協調・共創プラットフォームひろしまでは、深刻化する運転手不足などの課題解決に向け、自動運転バスの普及を目指しており、広島交通㈱及び広島市と連携し、昨年度、可部めぐりんバス（可部循環線）においてレベル２での実証運行を行いました。
今年度は、AI（人工知能）を活用したシステムを導入し、引き続きレベル２での実証運行を行い、令和９年度のレベル４認可取得を目指します。

## ■ 運行概要

| | | |
|---|---|---|
| 運行期間 | トレーニング走行※１ | R8 年 9 月 1 日～**R9 年 1 月 8 日**（土日祝及び年末年始を除く） |
| | 一般試乗 | **R9 年 1 月 9 日**～1 月 31 日（月・火を除く）<br>**《1 月 9 日及び 10 日の午後の数便は関係者試乗を予定》** |
| 運行事業者 | | 広島交通㈱ |
| 試乗期間中の運行便数 | | 平日：15 便　土日祝：12 便 |
| 運　　賃 | | 無料 |
| 運行ルート | | 可部めぐりんバス |
| 使 用 車 両 | | ㈱ティアフォー製 Minibus2.2(右写真) |

※１：バスを走行させることで、AI に運転パターンを学習させる期間



## ■　昨年度からの主な変更点

・AI を活用したシステムを導入します。
・使用車両を Minibus1.0 から、航続距離や安全性が向上した Minibus2.2 に変更します。
・北部医療センター安佐市民病院バス停以外の途中バス停への停車（※２）を行います。
　※２：途中バス停での乗降は、関係者試乗のみ
・回送ルート（北部医療センター安佐市民病院バス停⇔広島交通㈱勝木営業所）についても、レベル２での実証運行を行います。

## ■ その他

**令和９年１月９日から、一般試乗を開始する予定（1 月 9 日及び 10 日の午後の数便は関係者試乗を予定）です。**試乗の予約方法等については、別途プレスリリースを行います。

## ■ 問い合わせ先

● 実証運行の目的などについて　（一社）バス協調・共創プラットフォームひろしま　TEL：082-962-1006
● バスの運行について（時刻やルートなど）　広島交通㈱ 本社営業部　TEL：082-238-7755